

平成18年度実績評価事務事業進行管理表

653-360

事務事業名	資源回収団体支援事業				財務会計上の位置付け	会計	款	項	目	細目	細々目	19予算額(千円)	
部等名	水道環境部	課等名	環境課		包含する細々目	1	4	2	1	10	1		
政策	5人の営みと自然・環境が調和したまちづくり												
施策	56 廃棄物の減量と適正処理												
実施区分	継続	会計	一般会計	環境調整会議		不要							
		事業期間	6	年度～	年度	資源物回収補助金交付要綱							
						関連計画条例等							

【Do】(1)この事務事業は次の目的を達成することを目指します。

目的の記述	対象(人や物、自然資源など)	対象の大きさを表す対象指標名と単位	対象指標の数値			
	資源回収団体(PTA・婦人会)	資源物回収団体数	現状又は19年度見込	23年度又は終了年度	26	27
			現状又は19年度見込	23年度又は終了年度	26	
	意図(成果は何か、対象をどうかえるか)	成果達成度を表す成果指標名と算定式・単位	成果指標の数値(実績・目標)			
	リサイクルに取り組んでもらう各資源物回収団体に紙を3種類に分別して回収する。	紙資源物の回収件数	18目標	39	最終目標	40
			18実績	37	19目標	40
			23目標	40	23実績	
			18目標		最終目標	
			18実績		19目標	
			23目標		23実績	

(2)意図を達成するために以下のことを取り組みます。

手段の記述	事業の全体概要(補足説明)	具体的活動内容(やり方、手順、詳細)	活動量を表す名称・単位	活動量の値
	資源回収団体を支援する <参考> 細々目名:リサイクル収集推進事業費 資源物のリサイクルと廃棄物処理量の減少を図るため、再利用可能な物(新聞・段ボール・雑誌その他の古紙類)の回収を行う団体に対して補助金を交付する。	18年度の実績 ・小中学校PTA・婦人会団体が回収した資源物(新聞・段ボール・雑誌その他の古紙類)に kg*3円の補助金を交付する。	紙資源量	1367
	19年度計画 ・小中学校PTA・婦人会団体が回収した資源物(新聞・段ボール・雑誌その他の古紙類)に kg*3円の補助金を交付する。	紙資源量	1400	

<金額の単位:千円>		18決算額(見込)	19予算額(当初)
事業費	特定財源		
	国庫支出金		
	県支出金		
	起債		
	その他	0	
	一般財源	4,002	5,550
	事業費計(A)	4,002	5,550
人件費	正規職員所要時間	18年度 260	19年度 260
	臨時職員等所要時間	130	130
	人件費計(B)	1,070	1,070
	トータルコストA+B	5,072	6,620

特定財源内訳や補足事項	
-------------	--

(3)この事業目的の達成は、次の上位(施策や主体の役割)目的の達成に結びつきます。

目的の記述	結果 この事務事業の施策(基本事業)の目的	上位成果指標(施策又はムトス指標)と単位	上位成果指標の数値			
	それぞれの主体の活動の支援	支援の回数	現状値		19実績	
	ごみ減量の啓発や分別粗銅を推進する		20実績		21実績	
			22実績		23目標	
			現状値		19実績	
			20実績		21実績	
		22実績		23目標		

<p>この事業を開始したきっかけ</p> <p>・資源物のリサイクルと廃棄物処理量の減少を図る為再利用可能な物を各種団体で回収する。</p>	<p>事業を取り巻く状況の変化</p> <p>・補助金交付をしていない有価物(アルミ缶等)は、値が高騰している。 ・逆に補助交付している新聞・段ボール・雑誌その他古紙は値が低迷している。</p>	<p>事業に対する市民や議会の意見</p> <p>・回収団体は紙資源の再利用に協力的であり、飯田市資源物回収団体協議会の会員でもあるなかで、地域活動に貢献している。</p>
---	--	---

【See】18年度の振り返り

目的 妥当性 評価	この事業の意図の達成が、結果(上位目的)に結びついていますか？	(評価) <input type="checkbox"/> 結びつく (その理由) ・市内資源物の再資源化に結びつく。	有効性 評価	成果をさらに向上させる余地はありますか？	(評価) <input type="checkbox"/> 余地がある (その理由) 市民の皆さんに関心を持ってもらうことが、資源物のリサイクルにも繋がる。
	対象の見直し、拡大、縮小の必要性はありますか？	(評価) <input type="checkbox"/> 必要性がない (その理由) ・回収団体の規模、活動内容から考えると拡大の必要性はない。 ・補助金交付者は、飯田市資源物回収団体協議会の会員であり、資源物リサイクル等に非常に関心・意欲がある。		廃止・休止した場合の影響はありますか？	(評価) <input type="checkbox"/> 影響あり (その理由) ・資源物のリサイクル関心の低迷
	意図の見直しの必要性はありますか？	(評価) <input type="checkbox"/> 必要性がない (その理由) ・資源物のリサイクル回収は廃棄物処理の減量にもなる。		他に類似事業はありますか。また統合の可能性はありますか(市以外の取組も含む)	(評価) <input type="checkbox"/> 類似事業なし (類似事業名、理由) 小・中学校、婦人会団体等を対象にした類似事業はない。
	市が関与する必要性はありますか？(市が税金を投入すべき事業ですか)	(評価) <input type="checkbox"/> 必要ある (その理由) ・資源物のリサイクル補助等は行政以外には困難である。		効率性評価 成果を下げずに、事業費や人件費の削減は可能ですか？	(評価) <input type="checkbox"/> 不可能 (その理由) kg*3円の補助金であり、最低限と思われ、削減は不可能
			公平性 評価	受益者は誰ですか？また、負担の是非、程度は妥当ですか？	(評価) <input type="checkbox"/> 妥当である (受益者とその理由) 補助申請団体、

【Plan】改革改善

<p>今後の事業の方向性</p> <p><input type="checkbox"/> 終了 <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 目的見直し <input type="checkbox"/> 別事業に統合 <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善 <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持</p> <p>実施年度 <input type="text"/></p> <p style="writing-mode: vertical-rl; text-orientation: upright;">具体化</p> <p>上記の改革改善案を実施する際、想定される課題とその克服方法</p>	<p>何を、いつまでにどうするのかの改革改善案</p>
---	-----------------------------

【補足事項環境側面】

(1) 環境影響評価の必要性判断	(2) 必要性な場合の実施事由
(3) どのような点に配慮し事業に取り組みましたか？	

【指摘事項】

施策マネジメント会議	
施策評価会議	
第5次基本構想基本計画推進委員会	